



2015年2月
号外

民主党プレス民主編集部
〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話 03-3595-9988 (代表)
メール press@dpj.or.jp
URL http://www.dpj.or.jp

再び、 地域から。

民主党は岡田克也新代表のもと 地方主権改革を進めます

民主党は政権与党の時代、地方自治体への「一括交付金」を実現しました。政府の「ひも付き」ではなく、各地域の実情・願いに応えるための改革でした。「地域主権改革」は民主党政策の第1の柱です。豊中市が自立した都市としてさらに飛躍するためには、基礎自治体に権限を委譲し、地域の創意工夫で市民生活を豊かにする政策を実現することが大切です。



白岩正三を府議会候補として公認決定



「白岩正三さんに期待します！」(民主党代表 岡田克也)

民主党は岡田克也新代表のもとで、新たな出発を決意しました。統一地方自治体選挙はその第一歩です。安倍政権の強権・中央集権の政治ではなく、地方が課題に責任を持ち、自律的に自治体運営を行える条件整備をめざします。地方自治体でできる工夫や努力を最大限支える政策を提言します。

白岩正三民主党大阪8区府政対策委員長は、これまで受けとめてきた皆さんの声を府政で実現します。

30代の突破力!

受けとめてきた「その声」を府政へ

公式ホームページ

白岩正三 検索

白岩正三プロフィール

1975(昭和50)年生まれ 大阪府交野市出身

1995年 大阪府立千里高等学校国際教養科 卒業

1999年 関西学院大学 総合政策学部 卒業

2000年 エジンバラ大学大学院

アフリカ学修士

2001年 公益財団法人松下政経塾 入塾

2004年 豊中市政研究所 研究員

(現とよなか都市創造研究所)

2007年 豊中市議会議員 初当選(2期目)

白岩正三4つの基本政策

- ① のびのび子育てと教育環境の整備で、笑顔と夢が広がる大阪へ!
- ② 福祉・医療・防災の充実で、安心と優しさがあふれる大阪へ!
- ③ まちづくりの推進と商工業支援で、活気がみなぎる大阪へ!
- ④ 課題への寄り添いと挑戦への支援で、人が生かされる大阪へ!

《豊中市議会議員候補者も公認決定》



大町裕次 市議会議員



中野 修 市議会議員



宮地和夫 市議会議員

【新春対談】裏面



浅利敬一郎豊中市長と白岩正三民主党大阪8区府政対策委員長が対談。豊中市の直面する課題をめぐる熱いトークが行われました。

白岩さんの熱意と行動力に期待します ～浅利市長

政策実現力を府政でも発揮してほしい！

【白岩】 本日はお忙しいところありがとうございます。浅利市長とは2期8年間、ともに市政の発展をめざして活動させていただきました。

【浅利市長】 白岩さんはいつも「現場主義」を大切にしてきましたね。子育て世代はもちろん、高齢者の課題でも実際のお話をもとに、課題を明らかにし解決してきました。市職員の行動は「あいさつ」からという基本に徹してられました。白岩さんは信頼できる。白岩さんなら府議会で豊中市のために頑張れる。8年間の豊中市議会での姿勢から、私は心より応援します。



「子育て・子育て」支援の充実を！

【白岩】 私は、1歳と4歳の子どもがいる子育て世代です。市長は子育て・教育分野の政策には随分力を入れてられましたね。

【浅利市長】 子育て支援は、私の基本政策の第一の柱です。向こう4年間で1400名の保育定員枠を拡大します。こども医療費助成制度も所得要件なしで、小学校6年生まで拡大しました。子どもの総合相談を充実させ、子どもたちが、いきいきと成長できるまちにしたいですね。

【白岩】 私は市議会議員として「子育てバリアフリー」を訴えてきました。保育や医療はもちろん、「赤ちゃんの駅」や「子どもの居場所」など子どもと一緒にまちに出やすい環境づくりにもとりくんできました。子育て世代の声を新たにできる「文化芸術センター」の設計に反映するための「子育てワークショップ」も実現しました。

【浅利市長】 子育てを社会全体で応援することが重要ですね。市でできることは工夫して進めていきます。しかし、医療などは大阪府で下支えしていただきたいですね。

【白岩】 そうですね。本来、こども医療費助成などは府の事業です。自治体の財政力で子どもたちの健康が左右されてはいけません。府議会では府全体の基準の底上げにとりくみたいと考えています。



豊中市議会で2期8年間、議員として活動してきました。豊中市の課題と向き合い、現場で改革に向けて取り組んできたからこそ分かることがあります。30代の若さと8年間の経験を活かし、その責任を府議会の場で果たしてまいります。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

豊中市の「がんばり」を支える府政をめざしたい！

【白岩】 豊中市は地域福祉や就労支援で随分注目されるようになってきましたね。

【浅利市長】 豊中市の誇るべき点は、「市民力」「地域力」「行政力」の高さです。昨年、社会福祉協議会の活動が、NHKドラマ「サイレントプア」で紹介されました。また、市独自の就労支援事業が注目を集めています。つながりが希薄な時代と云われますが、豊中では地域・市民・行政が「安心な社会」をつくろうと協力して頑張っています。

【白岩】 私は、空港問題では議会や地元で共存と活性化に向けて取り組んできました。議会で提案してきた就航都市交流は浅利市長も熱意をもってとりくんでいただき、今や全国とつながり、支え合う体制ができました。

【浅利市長】 そうですね、白岩さんの提案が今の就航都市との都市間交流促進につながっています。これからますます豊中の魅力を発信したいですね。来年度は「都市活力部」を新設し、さらに市民が誇れるまちづくりにとりくみます。「高校野球発祥の地」をアピールし、大阪大学・大阪音楽大学との提携も深めていく予定です。

【白岩】 豊中市は財政非常事態を脱し、これからさらに飛躍できる自治体です。私は「現場が一番大切」だと考えています。公民分館や校区福祉委員会などを中心とした地域活動、学校図書館を活かした教育、働く場を求めている人の就労支援、高齢者が安心できる生活支援や介護など、現場で頑張る人を応援し「豊中の強み」を活かす政策を支援していくのが府の役割だと思っています。「地域のことは地域が決める」が基本です。

「安心・安全な豊中市」の実現を！

【白岩】 今、改めて思うのは、市民のいのちとくらしを守ることが政治や自治体の最大の使命だということです。全力で追求していきたいですね。

【浅利市長】 豊中市ではひとり世帯、特に高齢者世帯が急増しています。くらしの安心を市としてしっかりと支えていきたい。また、災害弱者をなくす地域のつながりの再構築が急務です。「豊中市で住み続けたい」「住んでみたい」と思われるまちにしたいですね。

【白岩】 防災などは、大阪府の広域行政としての役割が大きいですね。消防力や救急救命、あわせて地域福祉や安心な介護保険制度など豊中独自の取り組みをさらに支援していかねばなりません。常に府と市が、信頼をもってコミュニケーションをはかることが大切です。豊中市の「安心・安全」を、府政の立場からしっかりと支えるためにも頑張りたいと思います。浅利市長、本日はありがとうございました。



白岩～市議2期8年の経験と30代の突破力で頑張ります